

全校朝会の話

皆さん、おはようございます。

最近のきらりを紹介します。

「一人一台のタブレットを活用して、しっかり学習できていることです。」

2年生では、図工のねんどの作品をタブレットで写真にとっていました。どの作品もとても素敵でした。粘土の作品はいつまでも置いておくことができないのですが、タブレットに残しておくこととあとから見たくなった時に見られますね。それにお家の方にもどんな作品を作ったかお見せすることができますね。

6年生では、道徳の学習で、jamboardを使って、友達の考えをまとめたり、理科の時間にはMeetを使って、自分が調べたことを発表し、情報を共有したりしていました。

他の学年やクラスでもタブレットをどんどん使って楽しく学習している姿をたくさん見ることができました。皆さん、素晴らしいですね。

さて、今日はふれあい月間にちなんで「みんな大切」についてお話します。

教室の中では、算数が好きな人もいれば、体育が好きな人もいます。絵をかくのが得意な人もいれば、歌を歌うのが得意の人もいます。ご飯が好きな人もいれば、パンが好きな人もいます。

世界に目を向けると、肌が黒い人もいれば、髪の毛が金髪の人もあります。瞳が黒い人もいれば青い人もいます。

大人の世界を見れば、野球選手、サッカー選手、スケートの選手などスポーツを仕事にしている人もいれば、お医者さん、看護師さん、救急救命士など病院や消防署に努めている人もいます。魚屋さんや八百屋さん、牧場で働いている人や花を栽培している人もいます。その他、物を売っている人もいれば、家を建てる仕事をしている人もいます。たくさんの仕事があるのですが、どんな仕事も大切な仕事、なくてはならない仕事です。

その中に、ゴミを毎日集める仕事をしている人がいます。汚れてしまったり、大変だったと思う仕事です。緊急事態宣言が発令されている時もゴミを集める仕事をしている人は、いつも通りの仕事をしてくださっています。ごみは、どんな時でも出るので。たとえ緊急事態宣言が発令されていても変わらないのです。そのごみの中には、新型コロナウイルスに感染した人が使ったものもあるかもしれません。ゴミを集めることがとても危険な状態ともいえます。しかし、いつもと変わらず一生懸命、清掃車に乗って、ゴミを集めてくださっています。

仕事はたくさんの種類があって、どんな仕事でも大切な仕事です。同じように、人はいろいろな人がいます。世界の人は、それぞれ肌の色も違うし言葉も違い、ものの考え方も違います。でも、それでいいのです。人は違って当たり前だし、どんな人も大切な人なのです。すべての人が大切な人なのです。

皆さんには、違いを認め合い、自分も友達も、そしてすべての人を大切にできる人であってほしいと願っています。

明日、ダブルダッチ講習会が予定されています。縄跳び旬間は先週で終わりましたが、これからも頑張ってください。もちろん、マスク着用、正しい手洗い、三密回避を守って、コロナにはくれぐれも気を付けましょう。